

平成30年度依存症対策関連事業予算資料

主要事業6

健康医療部 保健医療室 地域保健課
 担当者 上野、唐澤 内線 2526
chiikihoken-g02@gbox.pref.osaka.lg.jp

《拡充》

依存症対策強化事業費【知事重点】

～総合的に依存症対策を強化します～

平成30年度当初予算額：1,381万6千円

■目的

これまで取り組んできた依存症対策をさらに充実させるため、
「治療体制の強化」「相談支援体制の強化」「普及啓発の強化」
 について重点的に取り組み、積極的な施策展開を行う。

■内容**治療体制の強化（856万9千円・一部新規）**

～依存症に対応できる医療機関の拡充などに取り組む～

- ◇依存症患者受診後支援事業《新規》
…医療機関と民間の自助グループ等が連携した依存症患者の支援
- ◇専門治療プログラム（薬物・ギャンブル）の普及
…依存症専門の治療プログラムを医療機関等に普及

相談支援体制の強化（409万2千円・一部新規）

～依存症に関する相談機会の拡充と支援者の資質向上に取り組む～

- ◇依存症相談対応力強化事業《新規》<※1>
…土・日の依存症専門の相談電話の開設
- ◇依存症地域支援ネットワーク強化事業《新規》
…地域の依存症支援ネットワークの強化に向けたミニフォーラム等を実施
- ◇関係機関職員研修
…保健所・福祉事務所・相談支援事業所等の職員向け研修を実施
- ◇医療機関職員研修
…医療機関職員向けの研修を実施
- ◇依存症関連機関連携会議

普及啓発の強化（115万5千円・新規）

～さまざまな機会を活用し依存症に関する理解促進に取り組む～

- ◇ギャンブル等依存症啓発事業《新規》<※2>
…大阪市・IR推進局と共同で啓発ポスターを作成して地下鉄構内に掲示
- ◇依存症早期相談推進事業《新規》
…依存症の正しい知識を広め偏見をなくすためのシンポジウムを開催

〈※1〉 依存症相談対応力強化事業

- 事業内容 平日に相談をする時間を確保できない府民の相談窓口として、土・日に受付が可能な依存症に関する相談電話を専門医療機関に委託し開設
- 開始時期 平成30年6月から（予定）
- 受付時間 毎週土・日 午後1時～午後5時
（土・日が祝日であっても受付可）
- 予算額 127万5千円



〈※2〉 ギャンブル等依存症啓発事業

- 事業内容 大阪市・IR推進局と共同で大阪市営地下鉄（4月から「Osaka Metro」）駅構内に啓発ポスターを掲示し、ギャンブル等依存症に関する正しい知識を広める
- 予算額 12万円

【参考：これまでの府の依存症対策】

○相談拠点（H29.12～）

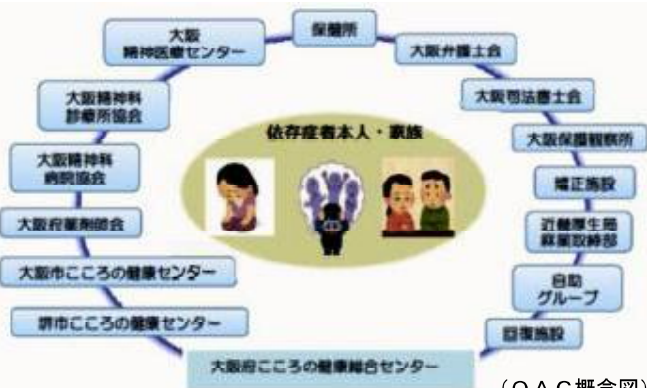
- ・大阪府こころの健康総合センター
 - ・府保健所【12(11)か所】
 - ・中核市保健所【4(5)か所】
- 平日昼間【概ね9時～17時】に相談受付
※()内はH30年4月～

○依存症専門医療機関（H29.9～）

- ・依存症に取り組む医療機関を選定
〔30年1月末時点で3箇所
今後さらに選定を進める予定〕
- ・府ホームページで公開し、保健所等に依存症の相談があった場合に紹介

○大阪アクションセンター（OAC）（H27.6～）

依存症の本人及び家族をとりきれなく支援するための多様な機関による相談・治療・回復ネットワーク。
今後、OACの充実とともに、各地域の実情に応じた支援を実施するため、保健所などを中心とした地域支援ネットワークの強化・拡充を図る。



依存症に関するホームページ「それって依存症」

<http://www.pref.osaka.lg.jp/kokoronokenko/osakaaddiction/index.html>

担当課：推進課 推進グループ
 担当者：森木、築澤
 内 線：5017
 直 通：06-6210-9236

新規

ギャンブル等依存症対策の推進 (平成30年度予算案 6,198千円)

事業のポイント

IR誘致を契機にギャンブル等依存症の抑制を図るため、新たに高校生を対象に依存症の予防教育に取り組むほか、依存症対策のトップランナーをめざし、全国をリードする対策の構築に向けた検討を進めます。

1. 依存症の予防に資する教育・啓発活動の推進

高校生向け依存症予防啓発の推進

- 府内すべての高校3年生（319校・約9万人）を対象に、ギャンブル等依存症対策のリーフレットを作成・配付し、依存症の予防に資する教育・啓発活動を実施

府内の高校と連携したモデル事業の実施

- 府内の高校（10校程度）と連携し、依存症のメカニズムや兆候、問題行動の気づき等を学識経験者や民間支援者が講師となり、全国でも例を見ない依存症予防などに関する出前授業を実施

ギャンブル等依存症セミナーの開催

- 府民を対象に、ギャンブル等依存症の基本的な知識を伝えるためのセミナーを開催し、依存症に対する普及啓発を促進

2. 全国をリードする依存症対策（＝大阪モデル）の構築

大阪IR基本構想（案）中間骨子を具体化するため、全国に先駆けた依存症対策研究会を設置

- 専門的知見を有する有識者等の参画を得ながら、府市関係部局で構成する実務レベルの研究会を設置し、全国をリードする依存症対策の構築に向け、検討を深めていく

〈研究テーマ〉

- ・ギャンブル等依存症の実態把握に向けた調査・研究
- ・IT技術の進歩を踏まえた先進的な依存症対策の研究
- ・海外先進事例を踏まえた大阪独自の依存症対策のあり方研究